

趙紫陽總理との會見(張出)

北京からの電話連絡(11:05)

主要テーマ

1. 日本經濟構造改革

2. 日中貿易(均衡問題)

3. 資金協力(円借款)

4. 合併企業(投資)

5. 日本人學校

中曽根・趙紫陽会談 ブリーフ概要

1.

始めに、総理より日本側の日中関係に  
臨本基本政策を説明。経済交流に

協力していく。

(趙) 経済関係は比較的順調である。

総理の努力を多とする。技術、資金、  
合弁の協力を更に進めたい。

貿易の入超が厳しいので、改善の努力  
を願う。明年の閣僚会議で個別

問題につき、議論したい。日本企業

の投資 増を期待する。米ドル借  
入の拡大を希望。

(総理) 競争力や安定供給が大事。

貿易について、日本も努力するが、中国

も一層努力してほしい。オ3次円借款  
の希望は研究する。

円高で、日本企業が中国に投資せず、  
シンガポール、タイに投資している状況を

中国もよく研究したらどうか（例として、  
中国の税金が高い）。

(総理) 日本人学校について協力を要請。